

2020年度（令和2年度） 学習の手引き（シラバス）

長野県岡谷工業高等学校

教科	数 学	科目	数学 I	単位数	3	学年	1	科	全学科
----	-----	----	------	-----	---	----	---	---	-----

1、科目の目標

数と式、図形と計量、2次関数及びデータ分析について理解させ、基本的な知識の習得と技能の習得を図り、事象を数学的に考察する能力を培い、数学のよさを認識できるようにするとともに、それらを活用する態度を育てる。

2、使用教科書・副教材

改訂版 新 高校の数学 I（数研出版）、プラクティスノート 数学 I（数研出版）

3、学習の計画

		学習の内容	考查範囲	予定時数
一学期	4月	第1章数と式 第1節数と式の計算 第2 1次方程式	期末考查	15
	5月			
	6月			
二学期	7月	第2章2次関数 第1節2次関数とグラフ 第2節2次関数の値の変化 第3章図形と計量 第1節三角比 第2節三角形への応用 第4章集合と命題	中間考查	52
	8月			
	9月		期末考查	
	10月			
	11月			
三学期	12月	第5章データの分析	学年末考查	33
	1月			
	2月			
	3月			

4、評価の方法

主体的な言語活動	生徒への発問の回数を多くする。
関心・意欲・態度	学習意欲、学習態度、学習への取り組みと評価する。
思考・判断・表現	発言の内容や解答までの考え方と評価する。
観察・実験の技能	データやグラフを正しく読み取ることができるか評価する。
知識・理解	年間7回の定期テストの結果のもとに、学習内容の理解度・定着度を評価する。

5、学習にあたっての注意とアドバイス

授業内で理解するように努める。
問題演習の時間を各自でとり、学習内容の定着に努める。
数学的な物事の考え方を身に付けられるようにする。